

セポ ・ レポ ・ ハイスクール Cepo Repo ・ HighSchool

第1号 (2020年7月 発信)

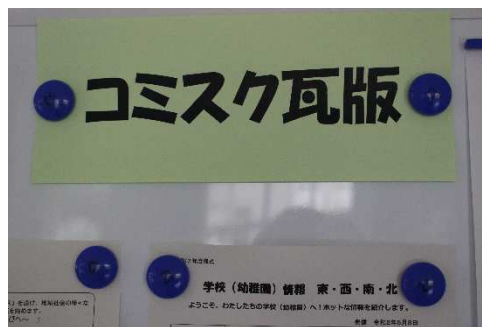
地域連携教育推進室員が県立高校等に赴き、各学校の地域連携教育の取組をレポートしていきます。このレポートのタイトルである「セポ・レポ・ハイスクール」の「セポ」は「地域連携教育推進室」を表す「Community Education Promotion Office」の、「レポ」は「Report」の略称です。

県立山口中央高等学校の取組



今年度、山口中央高校のコミュニティ・スクール活動推進員(以下「CS活動推進員」)となった阿部正二郎さんの働きかけで、山口中央高校の生徒が地元小中学校と一緒に6月22日から26日の間、あいさつ運動を実施しました。当日は、山口中央高校の生徒会とJRC部(ボランティア活動等を行っている部活動)の生徒達が、大内・小鯖協育ネットのネームがプリントされた黄色いビブスを着用し、地域の方々や登校中の生徒にあいさつを届けました。

阿部さんは、大内まちづくり協議会事務局長であるとともに、大内南小学校、大内中学校の学校運営協議会委員、山口市地域学校協働活動推進員として活躍しています。今年度は、山口中央高校の学校運営協議会委員と併せてCS活動推進員として、小・中学校のコミュニティ・スクールの仕組みを生かした取組を通じて育まれた児童生徒の「育ち」や「学び」を、地元の高校である山口中央高校につなげるために活動します。



また、山口中央高校では、学校運営協議会からの提案を受け、今年度から「コミスク瓦版」と命名したホワイトボードを生徒の昇降口に設置し、大内・小鯖地域の学校の様子やまちづくりの取組、地元大学のイベントの紹介等を掲示しています。生徒達は、この「コミスク瓦版」を目にすることで、小・中学校での自分自身の育ちを振り返るとともに、未来のまちづくりについて思いを馳せる機会を得ているようでした。

県立山口中央高等学校の情報はこちらから→ <http://www.yamaguchichuo-h.ysn21.jp/>

